

## エネルギーシステム研究会「第12回技術講習会」の開催案内

### 「新しい地域エネルギーシステムに向けて」

#### —最新熱供給プラントならびに水素利用技術—

エネルギーシステム研究会代表

佐土原聡（横浜国立大学・名誉教授）

村上公哉（芝浦工業大学・教授）

#### ■開催趣旨

ロシアのウクライナへの侵攻、ガザ地区での紛争など世界状況はいままでも増して不安定となってきています。したがって、資源に乏しいわが国においてはエネルギーの安全保障は重要な課題となりつつあり、今までも増して省エネルギーの推進、非常時のエネルギー確保が求められるようになってきました。

また、本年1月1日の能登半島地震での基本インフラの喪失は都市生活への非常に大きな影響をもたらしており、まだ先が見えない状況となっています。東日本大震災の経験からBCP、BCDの重要性が叫ばれて久しいですが、地域での非常時におけるエネルギーの確保について、再開発にけるオンサイト発電がデファクトスタンダードにはいまだなっていないのが現状です。

このような状況の中で、コロナ禍が5類感染症へと移行し、経済活動の再活性化がみられる現在、地域としての事業継続性の確保、省エネルギーの推進、再生可能エネルギーの普及、適切な施設の活用によるエネルギーの有効利用などは、地域におけるエネルギー供給を考える上で具体的なテーマとなってきているといっても過言ではありません。

特に東京においては、地域エネルギーを考える上で、BCD、また、再生可能エネルギー活用の観点から水素利用技術など新しいプロジェクトが生まれてきています。

そこで第12回では、「新しい地域エネルギーシステムへむけて：最新熱供給プラントならびに水素利用技術」をテーマに技術講習を開催いたしますので、是非ご参加いただけますようお願いいたします。

■主催：一般社団法人都市環境エネルギー協会 エネルギーシステム研究会

後援：一般社団法人日本熱供給事業協会

■日時：2024年12月5日（木）13：30～16：50（13時開場）

■場所：中央区立環境情報センター研修室

東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン6階

地下鉄東京メトロ銀座線「京橋駅」3番出口直結

地下鉄東京メトロ有楽町線「銀座一丁目駅」7番出口より徒歩3分

JR「東京駅」八重洲南口より徒歩6分／JR「有楽町駅」京橋口より徒歩6分

■定員60名（先着順。）

■参加費：5000円（資料代含む、当日会場にて徴収）

■プログラム（予定）：質疑は各講習毎に実施

司会：田中良彦（研究会副代表）

13：30 開会挨拶：佐土原聡（研究会代表）

「国内外の水素利用の現状について」

- 13:45 技術講習 No. 1 : 最新熱供給プラントの実例  
「麻布台ヒルズ 再開発エリアにおけるエネルギー供給」  
虎ノ門エネルギーネットワーク(株) 技術部 課長 近内義広 様
- 14:40 技術講習 No. 2 : 水素製造と供給の現状  
「やまなしハイドロジェンカンパニーの施設と事業」(仮)  
東京電力ホールディングス(株) 水素事業準備室長 矢田部 隆志 様
- 15:35 休憩
- 15:50 技術講習 No. 3 : 複数建物の熱融通と水素利用  
「清水建設NOVARE」  
清水建設(株)設備設計部 2部 重盛 洸 様
- 16:45 総括・閉会挨拶 : 小川 彰彦 (研究会副代表)
- 16:50 閉会

■申し込み方法

以下のメールアドレスにて、

e-mail : [energy.system.society@gmail.com](mailto:energy.system.society@gmail.com)

以下の書式に応じて「氏名」「所属」「連絡先電話番号」を記載して送付ください。

申込み締切り : 11月14日(木) (ただし、定員になり次第締切り)

メールの件名 : 第12回技術講習会の参加申込み

氏名 : ○○○○

(1)所属 : 株式会社○○○○○○○○○○ ○○○部

(2)連絡先電話番号 : ○○-○○○○-○○○○

■問い合わせ先

芝浦工業大学 建築学部建築学科 村上公哉研究室 エネルギーシステム研究会

TEL : 03-5859-8457 (直通)

以上

会場案内図

